

Title	大阪公衆衛生 第83号 編集後記／奥付／裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪公衆衛生. 83
Issue Date	2012-01
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/83370">https://hdl.handle.net/11094/83370</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 編集後記

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災とその後に起こった福島第一原子力発電所の事故は未曾有の被害をもたらし、今なお（平成 24 年 1 月現在）30 万人以上もの避難者が、地元の仮設住宅や各地の自治体で慣れない生活を送られています。「想定外」という言葉が乱れ飛びましたが、その想定外のことまで考慮に入れた対策を準備しておくことがわれわれに課せられた務めです。この大震災における公衆衛生面からの支援を検証したのが特集記事です。本協会の保健計画部会が開催した保健事業発表会の内容を集約させていただきました。発表者の皆さんにはお忙しい中を執筆していただいた上に、原稿枚数に制約があり、大変ご迷惑をおかけしました。

研究報告では、国の「結核に関する特定感染症予防指針」の改正に先行して高槻市保健所で取り組まれた全結核患者に対する DOTS 導入の成果について、公衆衛生研究所からは、近年発生 of 拡大が危惧されている日本脳炎の現状と予防接種について解説していただきました。施設紹介では、地域の小児救急医療の拠点として、一昨年枚方市に移設された北河内夜間救急センターの紹介をしていただきました。いつもながら、「会員の声」にある若手の活動は大阪の公衆衛生の向上に大きな力となるものと期待されます。

最後に、巻頭言にありますように長期に亘って当協会の会長を勤めてこられた矢内先生が病気のためやむを得ず退任されました。先生の長年のご苦勞に感謝いたしますとともに、一日も早い快癒をお祈り申し上げます。

（出版編集室長）

### ※ 出版編集室メンバー ※

室 長	一 居 誠	（大阪府）
幹 事	淡 路 順 子	（堺 市）
	川久保 聖 司	（高槻市）
	川 村 桂 吾	（大阪府）
	沢 田 恵美子	（大阪府）
	島 田 秀 和	（大阪府）
	堀 池 亮 介	（東大阪市）
	蕨 野 由佳里	（大阪市）
事務局長	池 田 政 雄	（協 会）

## 大阪公衆衛生 8 3 号

発 行 平成24年1月 発行者 南波正宗

編集責任 （財）大阪公衆衛生協会出版編集室

〒 540-0012 大阪市中央区谷町1丁目3番1号 双馬ビル4階404号室

TEL (06)6948-5917 FAX (06)6948-5927

印 刷 （株）ショーアート TEL (06)6967-0811

財団法人 大阪公衆衛生協会

# Osaka Public Health Reports

83  
2012.1

